

指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

施設の概要	名 称	秋川体育館・中央公民館
	所在地	あきる野市二宮 6 8 3 番地
	所管課	教育部スポーツ推進課スポーツ推進係
指定管理者	名 称	あきる野市体育・文化施設運営事業体
	所在地	東京都中央区日本橋堀留町 2-1-1
	業務内容	1 体育施設・公民館施設及びこれに付属する設備の使用に関する業務 2 体育施設における体育、スポーツ及びレクリエーションの指導及び普及に関する業務 3 体育施設・公民館施設の維持管理に関する業務 4 その他教育委員会が必要と認める業務
ホームページ URL		https://akigawa-gymnasium.com
指 定 期 間		令和 5 年 4 月 1 日から令和 1 0 年 3 月 3 1 日まで

2 施設の利用状況等について

項 目	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
開館等日数（日）	272	296	333	332	332
利用者（来客者） 数（人）	119,830	147,623	198,405	217,596	207,952
前年度比（人）	△118,831	27,793	50,782	19,191	△9,644
前年度比（%）	50.2	123.2	134.4	109.7	95.6
利用料金（売上） 合計（千円）	7,815	9,819	13,285	13,301	12,414
前年度比（千円）	△5,033	2,004	3,466	15	△887
前年度比（%）	60.8	125.6	135.3	100.1	93.3

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

（単位：千円）

項 目	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
収 入	指定管理料	49,142	48,861	49,754	65,838
	使用料収入 （売上）	7,815	9,819	13,285	13,301
	自主事業収入	1,976	2,762	5,888	7,374
	その他の収入	1,429	2,814	0	0
	計	60,363	64,256	68,928	86,513
支 出	人件費	23,452	23,726	25,153	29,848
	維持管理経費	31,344	34,237	41,630	44,787
	自主事業 関係経費	4,195	5,790	7,432	7,233
	その他の支出	0	0	0	0
	計	58,991	63,754	74,215	81,868
収支（収入－支出）		1,373	502	△5,288	4,645

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合がある。

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
利用団体すべてに体育館・公民館利用時に利用票をお渡しし、利用票欄内に特記事項として利用者からの要望などを記入する箇所を設けています。担当課と連携を取りながら、施設の問題改善に随時取り組んでおります。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
【体育館】 ・卓球用の防球柵が壊れているため交換してほしい。 →防球柵のカバーが古くなっているものを交換対応しました。 ・大体育室のカーテンが取れて日が差してまぶしい。どうにかしてほしい。 →休館日にカーテンの破れている個所の修繕や、カーテンレールのかけ直しにより改善しました。 ・第2トレーニング室の空調を改善してほしい。 →空調設備の修繕対応をし、快適な利用環境の改善に努めました。 【公民館】 ・和室の襖が破れているため直してほしい。 →襖の張り替えを行いました。 ・第6、第7研修室のパーテーションが開けづらい。 →滑車とレール、パーテーション固定用ハンドルの動作部分を修繕しました。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
・体育館の利用者や自主事業の参加者増加につながるように、5月にチラシのポスティングを行いました。また、すこやかキッズ教室のチラシを秋川体育館周辺の幼稚園・保育園・小学校に配布しました。その効果として、幼児教室は前年度比224.6%の283人、小学生教室は前年度比114.3%の416人に参加いただきました。 ・11月から親子のびのび開放・託児・幼児室のボールプールを再開しました。子育て中の方が安心して利用できる環境を整えてまいります。 ・利用者の利便性向上のため、物販商品の季節に応じた展開や、運動に適したプロテイン等の商品拡充を行いました。 ・大会に合わせてキッチンカーを出店し、利用者からはおおむね好評の声をいただきました。利便性向上にもつながることから、次年度以降も継続してまいります。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
・電気使用量－体育館・公民館ともに、未使用場所のこまめな電気消灯などの管理や、業務用扇風機による空調の効率化を図りました。前年度比96.1%の使用量となりました。 ・重油使用量－快適性を保持できる範囲で給湯用ボイラーの運転時間短縮を行いました。今年度9月までメーター故障により計量できませんでしたが、平成30年度の下半期実績と対比して40.3%の使用量となりました。 ・水道使用量－節水ご協力の案内掲示を継続して行いました。前年度比84.3%の使用量となりました。 ・LPG使用量－前年度比88.4%の使用量となりました。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
利用状況は、今年度の利用者数が207,952人となり、前年度に比べて減少しました。要因としては、大体育室、小体育室、地下柔道場、剣道場の床改修工事により利用休止期間があったことが挙げられます。 自主事業は11教室を開催しました。地下柔道場、剣道場の床改修工事のため中止になった事業もありましたが、全395回2,855人の参加となりました。前年度比で開催率84.1%、参加率が84.8%となり、ほぼ前年度と同水準となっています。 物品販売では、スポーツ用品のプロテインや、衣料品の種類を追加販売いたしました。引き続き、森っ子サンちゃんのTシャツ・ポロシャツの販売や、秋川溪谷瀬音の湯の温泉の素等の商品の販売を行い、地域の魅力発信に努め、シルバー人材センター会員手作りの小物販売の拡充や焼き芋販売も継続して行いました。 今後も地域の魅力発信につながる物品や、利用者の利便性向上を目的としたスポーツ用品など、地域

活性化につながる物品の販売を拡充していきます。

収支状況としましては、利用料収入・自主事業収入ともに工事の影響を受けたため減収となりました。また、人件費や維持管理経費の上昇がありましたが、経費削減の取組を実施したことにより、光熱水費が年間計画に対し62.9%となり、減収分を差し引いた比較では前年度同水準程度となりました。次年度も継続して広報活動を行いつつ、増収につながる施策を展開してまいります。

7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上		
今年度は体育館の床改修工事を行ったことにより、自主事業の開催数及び参加者数が減少していますが、施設の修繕等にも対応し、施設の営繕に努めている点が評価できます。また、物品販売を通して地域に貢献し、利用者から寄せられた意見にも対応しています。今後も教室の展開に加えて、利用者が安全・安心して利用できる施設運営に努めてください。		
経費削減の取組		
経費削減に向けて電気や水道等の使用料を前年度よりも削減し、経費を削減するために具体的な取組を実施している点が評価できます。引き続き、サービスの低下にならないよう、必要最低限の支出に努め、経費削減に取り組んでください。		
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価		
今年度は体育館の床改修工事を行ったことにより、総利用者数は減少しましたが、今後大会やイベント等の開催に伴い、利用者の増加が見込まれますので、市民ニーズの把握、ニーズに沿った教室の展開等に取り組んでください。また、施設の営繕・管理については、経費の削減及び事故のない運営に努めてください。		
総合評価		A

※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。